

都市の新しい価値を創る。

めざましく経済成長を遂げる、インドネシア・ジャカルタ。
超高層ビルが立ち並ぶ、ステイルマン地区のビジネスエリアに
「パシフィック センチュリー プレイス ジャカルタ」は誕生しました。

フォームで個性を競い合う超高層ビル群の中で、
唯一無二の普遍性を持つ建築を計画しました。

210mのシンプルなボリュームを、
浮遊する水平フィンで包み込み、

ファインの寸法や膨らませ方など形に変化をつけることで、
地域特有の強い日差しやスコールを避けながら、
建物全体をひとつの彫刻のように表現しています。

ジャカルタの超高層ビルとして初となるCFD鉄骨柱や
ワイドビューの窓を採用。

また、緑豊かで開放的なランドスケープデザインにより、
安全で快適な都市空間を実現しました。

環境性能評価LEED「プラチナ」の
認証を取得しています。

竹中工務店は、デザイン、技術、環境の融合により、
時代や社会の先をゆく、
次世代の都市づくりを牽引していきます。

既存の常識を超え、新しい未来を見据えながら、
建築の価値を高めることで、都市に貢献していきます。

この「パシフィック センチュリー プレイス ジャカルタ」が、
10年後、20年後、超高層ビルのモデルケースとなり、
開かれた都市のフラッグシップとなることを願っています。

「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」

竹中工務店は、この経営理念のもと、
建築の可能性を追い求めていきます。

デザインアーキテクト：竹中工務店

建築設計：PT. Pandega Desain Weharima

構造設計：PT. Gistama Intisemesta

設備設計：PT. ASDI SWASATYA

施工：竹中工務店 + PT. Total Bangun Persada Tbk.



想いをかたちに 未来へつなぐ

 TAKENAKA